

ZEHビルダーとは？

2014年4月の閣議決定「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅（ZEH）の実現を目指す」とする政策目標が設定されました。経済産業省はこの目標の達成に向け、2016年4月、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）支援事業」におけるZEHビルダー登録制度の概要案を公表しました。この制度は、受注する住宅のうちZEH（Nearly ZEHを含む）が占める割合を2020年度までに50%以上とする事業目標（以下「ZEH普及目標」という）を掲げるハウスメーカー、工務店、リフォーム業者等を補助事業執行団体にて公募し「ZEHビルダー」として登録するものです。

大洋住宅では、「2019年ZEHビルダー登録申請」を行い、以下の通りZEH普及率目標を設定いたしましたので公表いたします。

ZEH普及目標

2016年度目標	5%
2017年度目標	15%
2018年度目標	25%
2019年度目標	30%
2020年度目標	50%

ZEH受託実績

2019年度の実績	0件
-----------	----

ZEHの住まいについて

大洋住宅の商品ラインナップにはZEH対応の「ステイジア・ZERO」もご用意しております。

HEMSや太陽光発電システムは弊社住宅展示場にてご覧いただけます。



■ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）実現イメージ

